

第 33 号

発行者  
青少年育成秋田市民会議  
事務局  
秋田市子ども未来センター内  
少年指導センター

〒010-8506  
秋田市東通仲町4番1号  
TEL 018-884-3869  
FAX 018-887-5335

# 青少年やどめ



青少年育成秋田市民会議総会後の懇親会 (H29.5.13) 協働大町ビルにて

『夢を持って生きる』ことの大切さ  
子ども・若者の笑顔をいつまでも



青少年育成秋田市民会議

会長 遠田 順夫

「あなたは、そばにいる人の話を聞いていますか？」 「コミュニケーションはそこから生まれます。」 (高塚人志鳥取大学准教)。

現代の若者の中には、心のふるさとを求め、目的もなく何も無いひなびた山村へ旅をする。心身は多くの不安や悩み、さまざまな要求などを抱えているのだろう。

また、ケイタイ・スマホ等の情報伝達機器の発達(会話不必要)に伴い、人間関係が希薄になっていく一面が伺える。しかし、新卒採用で重要視される「コミュニケーション能力(七四%)」を通過しても、仕事の内容や出来よりも、人間関係が一番苦労していることである。

旅【他火く囲炉裏】のすすめ (柳田国男) では、ジジ・ババのやさしさ・ぬくもりが心の栄養であり、辛いとき・悲しいときに求

められるものであり、真正面から向き合う姿勢が大切であることを痛感させられる。

昨年、秋田わんぱくClub桜たんけん塾は、県民運動五十周年記念「青少年健全育成成功労者(団体) 秋田県知事賞」を戴きました。平成七年四月以来「可愛い子には旅を」の如くさまざまな体験を異世代、生き物等のふれあいを基本に自然体験活動や農山漁村での感動体験を行っています。将来を託す子どもたちは自ら学び・考える力や主体的に創造的に生きるたくましさを育んでこそと考えます。塾生たちには、見える形・実践がいま最も必要としているからです。事故や犯罪を未然に防ぐためには、「自然の中で共に遊び、真正面から向き合い笑顔を引き出す」ジジ・ババの心の栄養が求められています。

